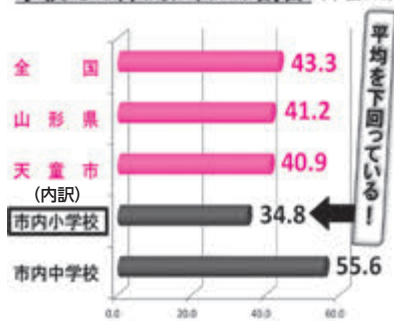


# 学校のトイレを洋式トイレに

議員 ひろ 和 かず 宅 三



学校での洋式トイレの割合 (単位:%)



〔文部科学省公立小中学校施設のトイレの状況調査〕及び  
天童市教育委員会のデータを基に作成

文部科学省は全国の公立小中学校のトイレの洋式便器の実態調査の結果を公表した。これによると洋式便器の割合は全国平均で約43%である。商業施設のトイレはどこでも洋式が当たり前、家庭でも多くが洋式になっている。そうした中、洋式の割合が40%程度という学校の状況は社会の流れに遅れている。

子ども達は長い時間を学校で過ごす。しかも、トイレは誰でも使わなければならないものである。学校トイレの洋式化を進めることは喫緊の課

題と考えるが、今後どのように取り組む予定か。

**相澤教育長** 本市の洋式化率は小学校で34・8%、中学校で55・6%、全体で40・9%となっており、小学校での洋式化促進が課題であると認識している。今後、改修方針や優先順位等を明確にした上で、年次計画により洋式化を進めていきたい。

## 啓発運動と運動した市庁舎のライトアップを

国などが実施する様々な啓発運動や、本市が進めるピンクリボンスリースマイル運動と連動して、市庁舎をライトアップし市民の意識高揚を図ってはどうか。また、モンテディオ山形の試合にあわせモンテブルーにライトアップし、市民挙げて応援する姿を市内外に示してはどうか。

**山本市長** 市民の意識高揚をどのように図っていくかは難しい課題である。その一つの方策としてライトアップによる啓発は非常に効果があると思う。今後調査研究していき